

令和7年度松本地域食育フォーラムを開催しました

9月18日(木) 午後 於:長野県安曇野庁舎



松本地域で食育に関係する団体や一般の方を対象に、地域の魅力を活かし、連携して食育を進めることを目的として、年1回開催しています。食育関係者や大学生など79名が参加しました。

①企画提案発表

『大学生が考える、同世代への食育の検討』

松本大学人間健康学部健康栄養学科 実習生

「食塩のとりすぎ」「野菜不足」「郷土食離れ」に着目

- ・ TikTok で簡単レシピ、減塩+郷土食レシピの紹介
- ・ 大学祭で郷土食を販売、地域の方との交流 を提案



②基調講演

『100歳まで農作業で達者がいちばん

～食でつながる人・地域づくり』

J A あづみくらしのたすけあいネットワークあんしん
代表理事理事長 池田 陽子 様

「生きがいづくり」「健康づくり」「仲間づくり」「地域の文化づくり」の活動を通じ、あんしんして暮らせる里をつくり続けたい！

- ・ 学校給食に食材を提供する会、菜の花プロジェクト、五づくり畑、菜園ごよみ 等 多岐にわたる活動を展開



③意見交換(グループワーク)

『地域の人や資源を活かし、つなげる、ひろげる、食育の環(わ)』

座長 松本地域食を育む連絡会議 会長 廣田 直子 様

「松本地域の食育に関係する 人・団体・資源」に着目

- ・ 地域の食育に取り組む仲間同士、つながりを太く、今後も協力して取り組みを
- ・ 無関心層へどのようにアプローチしていくかが課題

